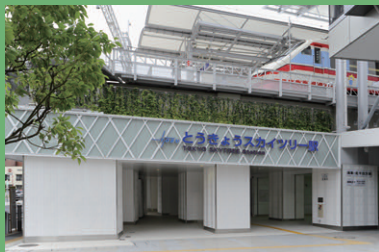


東武鉄道(株) とうきょう スカイツリー駅



所在地：東京都墨田区押上1丁目
路線：東武鉄道伊勢崎線（東武スカイツリーライン）
駅構造：高架駅
ホーム：1面2線
施工：東武電設工業(株)
照明更新完成：平成24年3月

S186

東京スカイツリー®の開業に伴い、伊勢崎線・業平橋駅の駅名を「とうきょうスカイツリー駅」に改称。合わせて駅のリニューアルも行われ、ホーム照明はLEDコンパクトキャノピー灯に更新されました。

業平橋駅から「とうきょうスカイツリー駅」に改称し、合わせて駅舎もリニューアル

平成24年3月に東京スカイツリー®の開業に合わせて、玄関口となる東武鉄道伊勢崎線・業平橋駅の駅名をとうきょうスカイツリー駅に改称。これと同時に、乗降階段の増設やエレベーターの移設・大型化、駅コンコースの拡大、改札口の増設など、駅のリニューアルも行われました。また、既存のホーム屋根骨組みを活用した膜屋根を設置し、自然光をふんだんに取り入れたホーム空間を形成しています。

環境面では、省エネ性能の優れたLEDの採用をはじめ、雨水利用によるトイレの洗浄利用、外壁の一部に壁面緑化も施されています。

LEDキャノピー灯に更新し、既存比省エネ率63%を達成しつつ、首振り自在金具によりホームのあかりを無駄なく制御

照明は、1面2線のプラットフォーム上の屋根骨組みに設置されていた既存の150Wコンパクト形メタルハライドランプ投光器からLEDコンパクトキャノピー灯に更新。鉄骨躯体に容易に取り付けることが可能で、省エネ性能に優れ、かつ60,000時間の長寿命です。初期照度補正制御に加えて50%段調光回路にて点灯し、既存比省エネ率63%を可能にしています。また、首振り自在金具付を採用し、線路方向に無駄な光を広げないようホーム側面に傾斜させて設置。ホーム上の均斉度を高め、乗降時の安全性を十分確保しています。瞬時点灯を得意とするLED照明ですが、スロースタート機能を搭載。夕方などの点灯時に急な明るさ変動を伴わず、ご利用のお客様の目にやさしい照明としています。同時に列車運転手の運転障害にならないように配慮した配光制御としています。

また、ホームとコンコースをつなぐ階段上部とエレベーター前にも同じLEDコンパクトキャノピー灯を設置し、乗降客が集中するラッシュ時など、危険防止の役割を担っています。

また、ランプ交換のしにくい環境であるため、LEDの特性である長寿命が解決策として活かされています。



コンパクト形メタルハライドランプ投光器をLEDコンパクトキャノピー灯に更新し、大幅な省エネを実現



階段上部に、混雑時の危険防止としてLEDコンパクトキャノピー灯を設置



エレベーター前上部にLEDキャノピー灯を設置し、足元を明るく照射

主な照明器具一覧			
設置場所	器具名	形名	台数
プラットフォーム	LEDキャノピー灯	特注品	71